

こんにちは 函館市医療・介護連携支援センター です

新春を迎えお健やかな日々をお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、センターの取組報告は7回目となりました。今回は「第5回函館市医療・介護連携多職種研修会」についてご報告いたします。

函館市医療・介護連携推進協議会と当センターの共催で、令和元年11月30日の土曜日、函館国際ホテルにて第5回函館市医療・介護連携多職種研修会を開催いたしました。年に1回大規模研修会として開催しておりますこの研修会ですが、平成30年度より『看取り』を題材に開催しております。2年目となる今回は「地域での看取りを知る～多職種の視点からみた看取りの実際～」をテーマにシンポジウムとグループワークを行いました。シンポジストとして施設相談員、在宅ヘルパー、急性期病院看護師の3名の方にご登壇いただきそれぞれの場所における看取りの現状をお話ししていただきました。グループワーク後の意見交換会では会場の参加者と活発なディスカッションもあり『人生の最終段階』『死』に直面した時の専門職の葛藤や苦悩を共有したり、『ACP』『人生会議』に関しての話題も出ており大変充実した時間となりました。市内の医療・介護関係者等307名が参加され函館市の看取りの実際と課題を知る機会となりました。

令和元年度 第5回 函館市医療・介護連携多職種研修会

シンポジウムの座長は函館稜北病院の横倉基先生に担っていただきました。



※各研修会の詳細や報告につきましては、当センターのホームページから閲覧ができますので、是非ご確認ください。

センターHP QRコード



地域での看取りを知る ～多職種の視点からみた看取りの実際～



シンポジストとして、(右から) 旭ヶ岡の家 生活相談員の南部 雄一様、ヘルパーステーション笑福 サービス提供責任者の山口 瑞穂様、市立函館病院病棟副看護師長の沖崎香代子様にご登壇いただきました。



函館市医療・介護連携支援センター 電話 (0138) 43 - 3939

営業時間 平日 8:30~17:00/土曜日 8:30~12:30/日曜・祝日休み